

グランfond富山2016

2016年5月29日(日)

□ スタート・ゴール会場

ドリームスタジアムとやま (富山市岩瀬 富山競輪場)

□ コース

○ロングコース 180キロ

スタート ⇒ 新湊 ⇒ 庄川沿い ⇒ 高岡 ⇒ 砺波 ⇒ 庄川水記念公園(エイドステーション・チェックポイント) ⇒ 井波 ⇒ 城端 ⇒ 平 世界遺産相倉集落(エイドステーション) ⇒ 利賀 (エイドステーション・昼食) ⇒ 八尾 黒瀬谷(チェックポイント) ⇒ 大沢野 ⇒ 大山 上滝 ⇒ 立山町 岩嶽寺 ⇒ 常願寺ハイツ(チェックポイント) ⇒ 浜黒崎 ⇒ ゴール

○ミドルコース 130キロ

※ 庄川水記念公園までは、ロングコースに同じ

⇒ 庄川水記念公園(エイドステーション・チェックポイント) ⇒ 山田 ⇒ 八尾 黒瀬谷(エイドステーション・昼食) ⇒ 大沢野 ⇒ 大山 上滝 ⇒ 立山町 岩嶽寺 ⇒ 常願寺ハイツ(チェックポイント) ⇒ 浜黒崎 ⇒ ゴール

○サイクリングコース 80キロ

スタート ⇒ 新湊 ⇒ 氷見(昼食) ⇒ 新湊 ⇒ ゴール

○ファミリーコース 50キロ

スタート ⇒ 新湊 海王丸パーク ⇒ ゴール

□ 参加人数	合計1433名(県内6割 県外4割)
ロングコース	759名
ミドルコース	525名
サイクリングコース	69名
ファミリーコース	80名
完走率は90%	

今年で7回目の開催となったグランfond富山、毎回、参加者からの評判もよく、今回も募集開始直後に定員に達する人気ぶりでした。ドリームスタジアムとやまをスタート・ゴールとし、『海拔0メートルの富山湾から世界遺産・五箇山へ』をキャッチフレーズに富山県内を駆け抜ける180キロのロングコースをメインにミドル、サイクリング、ファミリーの4コースで脚力に合ったコースに参加できるサイクリングイベントです。

運営も毎回、工夫を重ねており、リピーターの参加者も多くなりました。北陸新幹線が開通したこともあり県外からの参加者も増加しました。富山競輪場のバンクを一周するゴールはとても人気となっています。また会場に富山競輪場を使用させていただいており、富山県のサイクルスポーツ振興にも一役買っています。

グランfond富山2016はJKA補助金を受けて実施いたしました。

受 付



ロングコーススタート



ロング先頭集団



新湊周辺走行中



チェックポイント (エイド・水記念公園)



エイド水記念をスタート



世界遺産 相倉エイドポイントで休憩



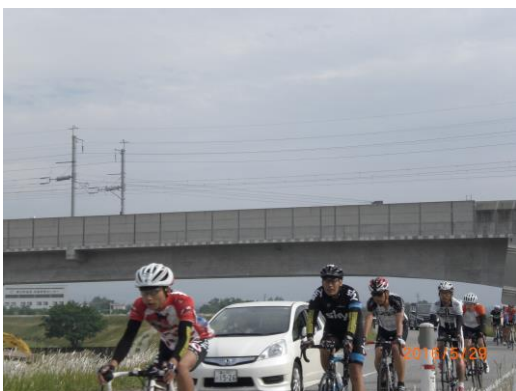
利賀エイドへスタート



利賀エイド（昼食ポイント）へ走行中



競輪場ゴールへ走行



ゴールでうどんのサービス

